

精密鍛造

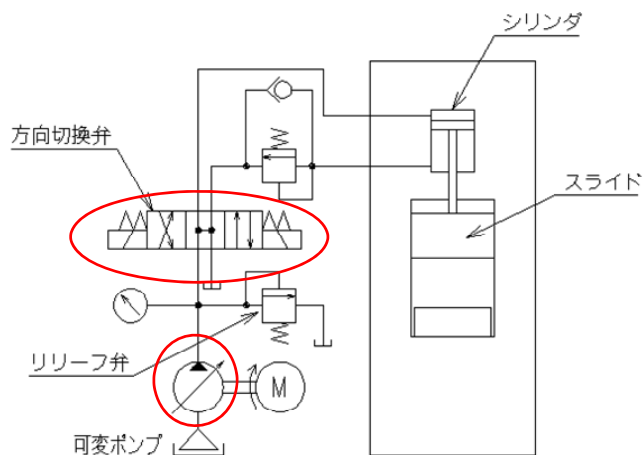
小坂田宏造，石川孝司，小野宗憲，森下弘一，安藤弘之 編著

日刊工業新聞社

ISBN: 978-4-526-06554-5

正誤表 (ver.3)

- ・ P.i 11 行目：多くの行程 → 多くの工程
- ・ P.i 17 行目：行程削減 → 工程削減
- ・ P.23 式(2.1.3)の 2 行目：分母 $h \cdot i \Delta h$ → $h_0 \cdot i \Delta h$
- ・ P.53 2 行目： $(\pi d_0^4/4)$ → $(\pi d_0^2/4)$
- ・ P.53 式(2.4.5)： $P_b = 4\pi^2 \frac{I_0}{l_0} E = \pi^3 \frac{d_0^4}{l_0^2} E$ → $P_b = 4\pi^2 \frac{I_0}{l_0^2} E = \frac{\pi^3}{16} \frac{d_0^4}{l_0^2} E$
- ・ P.65 17 行目： $m = 0.19$ → 0.91
- ・ P.65 18 行目：押出し比 1,2 → 押出し比 1.2
- ・ P.66 図 2.5.8：図中の減面率の数式 分子と分母が逆
- ・ P.188 図 3.5.31：図中のシンボル記号に誤りあり．正しくは下図の赤丸内のシンボル記号．



・ P.203 参考文献 10 : Press Forging Journal → Press Forming Journal

・ P.305 下から 2 行目 : 式(2.4.9) → 式(2.4.6)

・ P.231,232 3.6 の参考文献 : 下記のように変更し, 参考文献 12 は取り除く (本文に引用記載箇所なし).

- 1) 三田村一宏 : 鍛造技報, **89**(2002), 50-55.
- 2) 型技術 1990 年 9 月号.
- 3) 森下弘一 : 日本塑性加工学会第 10 回塑性加工技術フォーラムテキスト, (2001).
- 4) 田村庸, 奥野利夫 : 日立金属技報, **6**(1990), 59-64.
- 5) 森下雅則, 麻田裕暉, 千葉芳孝, 原康介, 安藤光浩, 田村庸 : 型技術, **7**(1999), 176-177.
- 6) 山中久彦 : 金属, **55**(1985), 54.
- 7) 超硬工具協会規格 : 耐摩耗・耐衝撃工具用超硬合金及び超微粒子超硬合金の材種選択基準, (2005), 019D.
- 8) ダイジェット超硬素材カタログ Vol.8.
- 9) 山本勉 : 第 26 回鍛造実務講座テキスト, (1999), 7-14.
- 10) 山本勉, 阪上楠彦 : 日本機械学会第 9 回機械材料・材料加工技術講演会講演論文集, (2001), 195-196.
- 11) W. Dawihl, G. Atmeyer, M.K. Mahl: Z. Metallkde, **54**(1963), 66.

以上

2011/04 著者一同